

【別紙様式】

<p>兵庫県は、新型コロナウイルス感染症への対応として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、制度要綱に定める交付対象事業の要件「新型コロナウイルスの感染拡大の防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援を通じた地方創生に資する事業」に該当する以下の事業を実施します。</p>			
事業名	ひょうごのじばさん魅力発信キャンペーン事業		
総事業費 (千円)	15,000千円	交付金関連事業費 (交付対象経費) (千円)	15,000千円
事業概要	<p>①目的 今後の地場産業を牽引する若手職人に活躍の場を設けるとともに、タイアップ商品の開発など若手主体の産地間連携により、既存に縛られない柔軟な発想による新しい商品、取組を生み出し、兵庫県産地場産品のブランディング及び産地横断型のプロモーションを行い、産地の新たな魅力発信、消費拡大を図る。</p> <p>②交付金を充当する経費・算定根拠 支援金：1事業者×15,000千円＝15,000千円 (15,000千円の内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集客イベント等による賑わいの創出 6,500千円 ・若手職人によるラウンドテーブル実施 500千円 ・ 〃 タイアップ商品開発 6,000千円 ・キャンペーン周知費用 2,000千円 <p>③交付対象 1) 交付対象者 当該事業を実施する者（公益財団法人神戸ファッション協会）1者 2) 交付対象者の選定理由・選定方法 当該事業実施者は、県内のファッションをはじめとする生活文化産業の振興を推進する公益財団法人であり、産業活性化イベントの実施についてノウハウを有し、県内の各地場産業とも多く連携している県内に他にない存在であり、幅広い産地を支援の対象とするねらいのある本事業の実施主体として、最適と考えられるため対象とするものである。</p> <p>④期待される効果 燃料、原材料価格の高騰や、新型コロナウイルス感染症の影響により産地に漂う閉塞感を打破するため、産地の将来を担う若手職人を主体とした産地間連携などの新たな取り組みを支援し、地場産業全体の活性化を図る。</p>		
新型コロナウイルス感染症への対応（経済対策）との関係	<p>県内の地場産業はコロナ禍の影響を強く受け、売上の減少や雇用の喪失等、経営維持に向けて大変な苦境を迎えている。本事業は、県内地場産業全体における、アフターコロナの事業再構築に向けた動きや将来の経営を担う若手職人の育成等を支援する取組であり、地方創生臨時交付金を活用することが妥当である。</p>		